



元市議会議長で さらに「おいしく」 小学校給食を無料に!

格差と貧困の広がりのもと、子どもの食が貧しくなり、コロナ禍で、さらに拍車がかかっています。日本共産党は元市議会議長を自主的に支援して、おいしい小学校給食を無料化するために全力をあげます。

実現すれば政令市初!

日本共産党



元市議会議長の公約

「小学校における給食費の無料化」を任期4年以内に開始します。また、「おいしい給食」の取り組みを引き続き行います。

現市長 無料化は金持ち優遇!?

現市長は公約(第一次マニフェスト)で「給食無償化は金持ち優遇」と明記し、「年収(例えば3人世帯で414万円以下)により無償」と極めて対象の狭いものにしようとしています。

全国で広がる。 小学校給食無料化

全国では80の自治体で小学校給食が完全無料化され、約4分の1の自治体で一部無料化・補助されています(2018年発表の文科省調査)。その後、無料化はさらに広がっています。

市民の声が政治を動かします

子どもの医療費無料制度は2003年までは就学前まででしたが、子育て世代を中心とした市民の運動で対象を広げ、今では18歳まで無料(通院は2022年から)となりました。

今度の政治戦で、あなたの選択で小学校給食無料化を実現しましょう。